



寺嫁まめこの ひとこと通信

お寺のことや仏教のことをもっと身近に！そんなことをまずは自分で感じてみよう～、と思いながら書いている寺嫁のつぶやき。毎月ほぼ8日に発行

VOL.16 (令和2年3月発行)

こんにちは！新型コロナウイルス肺炎の感染拡大防止のため、学校が休校になったり、多くのイベントが自粛されたり…。なるべくいつも通りの生活を過ごし、また日常が戻ってきますように。

～東光寺の仏さんご紹介。第2弾！



どこにでも来てくれます！～

昨年12月に子育て地藏さまを紹介してから、ずいぶん経ってしまいました。第2弾は…

六地藏さまです！なぜ6体なのでしょう？

「6人兄弟なの？」と言ったのは幼いころの娘です(笑)その答えは後半で～♪

さて、そもそもお地藏さんとはどのような存在かご存知ですか？

実は、お釈迦さまから「私のいなくなった後、弥勒菩薩さんが来るまで、代わりに人々を救ってね。」と頼まれた方なのです！

どこにいる人でもすべて、それはたとえ地獄に墜ちた者でさえも救ってくださると言われています。

東光寺の 六地藏 さん

どこにでも
来てくれますよ。



ろくどう
六道～

餓鬼(がき)
あれも、これも、
と欲張る世界

修羅(しゅら)
いつもケンカや戦争を
している世界



畜生(ちくしょう)
自分勝手に生きる
世界

地獄(じごく)
一番有名の
苦しみの世界

人間(にんげん)
いろんな悩みをかかえて
生きる世界

天(てん)
いつこの楽しい世界から
追い出されるかビクビクして
過ごす世界

その地獄…とは、迷い苦しみの世界である六道(ろくどう)の1つで、私たちはこの6つの世界をぐるぐる回り続けています。このぐるぐるから抜け出た世界が悟りの世界です。

が、なかなか抜けられない6つの世界にいる私たちを六地藏さまは助けに来てくれます。だから6体いらっしゃるんですね～。(現代でいうワークシェア！？というのは冗談で…)

六道は毎日の生活のどこにでもある世界です。六地藏さまをお参りしながら、少しでも迷い苦しみが減りますように。

編集 横山 由馨